

FIRE
ENGINEER
DEPARTMENT
FIRE
ENGINEER
DEPARTMENT
FIRE
ENGINEER
DEPARTMENT

遠軽地区広域組合
消防本部

ENGARU AREA FIRE DEPARTMENT



消防

あらゆる火災や災害に備えて管内には1消防署、6出張所を配置し、68台の消防車両を最大限活用し、24時間体制で地域全体を守り続けています。

救急

地域住民の大切な命を救うために、全ての救急隊に救急救命士を搭乗させ、医師の指示のもと、高度な救命処置を実施し、適切な医療機関へ搬送します。

救助

近年複雑化する災害に対応するために、専門的な訓練と高度なスキルが必要であり、常に冷静さを保ちながら困難な状況下で人命を守るために活動しています。

守る責任

消防本部の現況

【管内人口】	30,192人
【管内世帯数】	16,138世帯
【管轄面積】	2,243.18km ²
【職員数】	122名 (うち女性3名)
【署所数】	1本部1消防署6出張所
【消防団員】	508名
【消防団数】	3団17分団
【保有消防車両】	
消防ポンプ自動車	8台
大型水槽車	7台
救急自動車(非常用含む)	9台
指揮支援車	1台
林野工作車	1台
広報車	7台
その他車両(消防団車両含む)	35台
令和7年4月1日現在	
【出動件数】	火災 20件
	救急 1,773件
	救助 12件
【通報件数】	1,999件
令和7年中	
【初任給】	
高校卒	200,300円
短大卒	216,500円
大学卒	232,000円
令和8年4月1日現在	

信念と覚悟



組合の位置



消防本部・消防署（出張所）の配置



ごあいさつ

遠軽地区広域組合消防本部 消防長 会田 政敏

当消防本部では、地域住民の安心・安全を守る新たな仲間を募集しております。

消防士は、火災や救急、救助活動、住民への防災指導等、地域社会に貢献できるやりがいのある仕事です。

経験や資格は問いません。

「人のために何かしたい!」「地域のため貢献したい!」

そんな熱い想いを持つあなたを、私たちは求めています。

ぜひ、当消防本部の未来を共につくりませんか?

あなたのその手で、地域の安全をつくりましょう。

(詳しくはこのパンフレットをご覧ください)



消防士の勤務体制（消防署勤務）

●用語説明

【当番】～勤務する日（当務日）のことを言います。

【非番】～当務明けの日のことであり、勤務日ではありません。

【休み】～完全な休日です。

★3交代制のメリット

当組合では1隊・2隊・3隊の3交代勤務を採用しており、1年間の勤務スケジュールを把握することができるため、趣味等のプライベートの予定も立てやすくなっております。

■各種休暇制度

【年次有給休暇】～1年に20日間与えられています。

【特別休暇】～夏季休暇・結婚休暇・産前産後休暇・配偶者出産休暇・忌引休暇・ボランティア休暇

【病気休暇】～療養のため勤務しないことがやむを得ない場合

【育児を行う職員の休暇】～子の看護休暇・育児休暇・育児参加休暇・育児休業

【介護を行う職員の休暇】～介護休暇・介護短時間休暇・介護時間

交代制勤務のシフト（例）

日	月	火	水	木	金	土
1 (当番)	2 (非番)	3 (休み)	4 (当番)	5 (非番)	6 (休み)	7 (休み)
8 (休み)	9 (当番)	10 (非番)	11 (休み)	12 (当番)	13 (非番)	14 (当番)
15 (非番)	16 (休み)	17 (当番)	18 (非番)	19 (休み)	20 (当番)	21 (非番)
22 (当番)	23 (非番)	24 (休み)	25 (当番)	26 (非番)	27 (休み)	28 (休み)
29 (休み)	30 (当番)	31 (非番)				

交代制勤務の1日（参考）

8:45	出勤 当直の人数を確認し、前の日の当務隊から業務を引継ぎます。
9:00	隊ミーティング 当務隊内で1日の行事予定を確認し、共有します。
9:30	車両点検・各種訓練 車両や資機材に不具合がないかを確認します。
10:00	事務処理・水利点検・予防査察 事務処理は係ごとの担当業務を行います。 予防査察では防火対象物等に出向き避難経路や消防用設備等が適切に維持管理されているか確認します。
12:00	昼食・休憩
13:00	各種訓練・予防査察 警防・救急・救助等の各種訓練を行います。
17:30	夕食・休憩
18:30	事務処理
20:00	体力錬成
21:00	各種訓練・事務処理
23:00	仮眠 心身の疲労を回復するための休憩時間として仮眠をとることが設けられています。 仮眠中に災害が発生した場合は出勤します。
5:30	事務処理
7:00	庁舎・車両・資機材清掃
8:30	業務引継 次の当務隊へ業務を引継ぎます。
8:45	業務終了・退勤



消防士の仕事のやりがいは何ですか？

一番のやりがいは、人の命や財産を守ることができます！火災現場や災害現場で人を救助し、救急現場で命をつなぐことで、直接感謝される場面も多々あります！また火災を未然に防ぐための指導や地域の防災活動を通じて、安全なまちづくりに貢献できることも大きな魅力です！

採用試験はいつ頃やっていますか？

例年は、9月下旬頃に実施しています。申込期間が近づきましたら、当消防本部のホームページで採用試験の情報を掲載します。

受験資格はありますか？

身長・体重・胸囲・視力・聴力等の身体などに関する要件があり、必要資格については、準中型自動車運転免許（AT限定不可）を取得もしくは取得見込みであれば受験可能です。

試験内容はなんですか？

第1次試験で筆記試験（教養・論文）や職場適応性検査を実施しており、第2次試験では、体力測定と面接を行います。

体力に自信がないのですが、消防士になれますか？

消防士の仕事は体力が求められる場面があるため、一定の基準を満たす必要があります。しかし、体力試験の基準をクリアするためにトレーニングを積み重ねれば誰でも目指すことができます！

女性は採用していますか？

採用しています！当消防本部では現在3名の女性職員が、消防隊や救急隊として大活躍しています！

試験案内や申込書はどこで受取ることができますか？

当消防本部のホームページからダウンロードできます。例年は7月上旬頃に掲載しています。

採用されたらどうなりますか？

採用後は、北海道消防学校に約半年間入校し、消防士としての基本を学ぶため、全道から集まった仲間たちと研修を積みみます。研修終了後は配属先の所属に戻ります。



消防士の仕事は危険ではありませんか？

火災現場や災害対応など危険を伴う場面があります。しかし、消防士は専門的な訓練を受け、安全を確保するための装備やルールが徹底されています！またチームで行動するため、一人で危険な状況に立ち向かうことはありません！

消防士は厳しい上下関係があると聞きますが大丈夫でしょうか？

消防職員には階級があり、上下関係はありますが、それはチームワークを大切にするためのものです。先輩から後輩へ知識や技術を伝える文化が根付いており、仲間同士で支え合う環境があります。

配属先はどのように決まりますか？

保有資格等を考慮し、7署所の中から決定されます。その後、職員のスキル向上や組織の活性化を目的として、定期的な人事異動を行っています。

消防士としてキャリアアップする道はありますか？

はい！当消防本部では、過去に北海道防災航空室（防災ヘリ）への派遣や、スキルを磨いて救急救命士の国家資格を取得するために研修所に派遣することがあります。様々な部門で経験を積むことで、自分の強みを生かせるポジションを見つけることができます！

女性職員の仕事内容に違いはありますか？

違いはありません！男性職員と同様に活躍の場はたくさんあります！

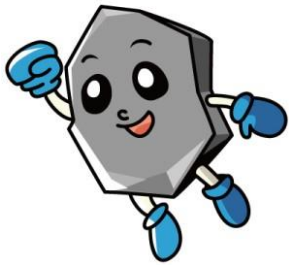
消防士はプライベートの時間をしっかり取れますか？

交代制勤務のため、平日に休みを取ることが多く、会社員よりも自由に使える時間が多いのが特徴です。休日をまとめて取ることができるため、旅行や趣味を満喫したり、友人家族と過ごす時間をつくりやすいです！

消防士の仕事は家庭との両立はできますか？

はい！家庭と両立しながら働いている消防士はたくさんいます！交代制勤務のため子供の学校行事に参加しやすく、家族との時間を大切にできる環境があります。また当消防本部では育児休業制度を利用する男性消防士が増えてきており、ライフステージに応じた働き方ができるようになっています。

新庁舎建設中！（令和8年度供用開始予定）



遠軽町
マスコットキャラクター
「アンジくん」



湧別町
マスコットキャラクター
「チューピット」



佐呂間町
マスコットキャラクター
「ももちゃん」



遠軽地区広域組合消防本部 総務課



〒099-0492 紋別郡遠軽町1条通北3丁目1番地1
TEL 0158-42-7600 FAX 0158-42-2184
E-MAIL syoubouhonbu@engarukouiki.jp

